

製造業

〈食料品〉

〔乳業製造業〕

重油・ガスの値上がりや石化製品を使用する包材料の高騰は収支を圧迫している。4月の電気代値上げも経営に与える影響は大きいものがある。

〔食品製造業〕

材料価格は高止まりのため、収益改善には至っていない。

〈木材・木製品〉

〔仏壇仏具製造業〕

展示会を開催したが、事前PRを重点的に行ったためか、今までで一番多くの来場者で賑わった。マスコミの取材もあり大盛況であった。

〔製材業・木製品製造業〕

輸入材の値上げにより、内地材も波乱含みである。

〈窯業・土石製品〉

〔砂・砂利・玉石採取業〕

当該地区の細骨材（海砂・スラグ）需要は依然として減少傾向が続いている。対前年比87%。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳鉄鋳物製造業〕

景気は依然として低迷した状況にある。特に民需部門の需要が弱い。新政権の緊急経済対策等に大いに期待している。

〈一般機械業〉

〔一般機械器具製造業〕

亜鉛メッキは引き続き好調である。

〈電気機械器具〉

〔電気機械器具製造業〕

売上高は、前月・前々月を下回り、前年同月比で80%台にとどまる。内外需の低迷に海外生産・調達の影響が加わり、上昇の気配が見えないのは、前月と同じ状況である。

非製造業

〈卸売業〉

〔自動車中古部品卸売業〕

昨年末から鉄価が上向いているものの、処理台数が減少しているため、各組合員の経営状況は依然として厳しい。

〔靴卸売業〕

セールの開催で若干、売上の上ぶれがあるようである。

〈小売業〉

〔各種製品小売業〕

昨年同様で1月は全く活気がなく、集客数が激減であった。

〔石油製品小売業〕

円安・原油高により、市況もガソリン価格が高値となり、需要減少に拍車がかかっている。

〈商店街〉

〔北九州市〕

地域の商業環境は整備が活発に行われているが、その影響が弱小小売業にできており、今月も閉店が続いている。

〔田川市〕

地方の小売業界に特段の変化はなく、相変わらず下降している。地域に若者がいないので全てが縮小している。

〈サービス業〉

〔警備業〕

仕事は増加しているが、人出が不足して受注できない。

〔クリーニング業〕

業界内でも明るい話が全くない。厳しい経営課題である。

〈建設業〉

〔室内装飾〕

仕事量が多いが、年度末に向けての技能者の確保が難しく、断らざるを得ない状況である。

〈運輸業〉




〔道路貨物運送業〕

燃料価格が年末より高騰が続き、収益に大きく影響してきている。

福岡県の業種別DI値の変化

(福岡県中小企業団体中央会調査)

項目 業種		前 年 同 月 比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰	設備操業度	雇用人員	景 況
製 造 業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	木材・木製品	↘	→	→	→	↘	→	→	→	→
	印刷	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	窯業・土石製	↘	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↓	→	→	→	↓	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	↘	→	↓	→	↓	→	↓
非 製 造 業	卸売業	↓	→	↓	↓	↓	→	—	→	↘
	小売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	↘	→	→	→	↓	→	—	→	↘
	サービス業	↘	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	→
D・I		-35	-18	-8	-17	-44	-17	-28	-8	-36

	増加・上昇・好転		不変		減少・下落・悪化
---	----------	---	----	---	----------

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

- 「売上高」DIと「収益状況」DIは、前月より10ポイント下落している。
- 「資金繰り」DIは、前月より14ポイント下落している。
- 「販売価格」DIは、4か月連続の上昇となっている。

全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>